



香取市と袖ヶ浦市で出前あすなろ塾を開催しました。

香取市では「学級づくりのポイント～個を育てる」と「生徒指導の機能を生かした分かる授業づくり」の研修に38名の先生方が、袖ヶ浦市では「学級づくりのポイント～集団を育てる」と「分かる・できる授業づくり」の研修に15名の先生方が参加しました。

夏休みも中盤を迎え、研修の日々ですが、先生方は子供たちのために、今後のよりよい学級・授業づくりのために、演習等にとっても熱心に取り組みました。

香取市（令和6年8月7日）

当日の様子と 参加者の声



養護教諭ですが、今回の研修はとても糧になるものでした。保健室で子供と関わる際にもポイントとなることや通ずることが多くあったのでこちらも今後に生かしていきます。



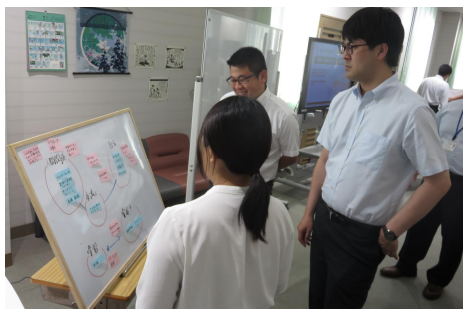
教員の仕事で基礎となることに関する講話でしたが、目まぐるしく送る日々の中で丁寧に考えることができないことでもあったので、今回の研修で改めて考える機会をいただくことができました。



講義だけでなく、ペアワークやグループワークも混ぜていただき、最初から最後までとても集中してたくさん考えながら研修を受講することができました。

袖ヶ浦市（令和6年8月7日）

当日の様子と 参加者の声



本日の研修で、集団を育てる多くの術を学ぶことができました。夏休み明けに子供たちと会うのが楽しみになりました。



とても工夫されたお話ありがとうございました。自分自身も楽しく考えさせていただきました。

日々の仕事ですぐに生かせそうなものばかりだったので、夏休み明けからすぐに使っていきたいと思います。



早速、算数の授業構成を練り直したいと思います。授業づくりの際に、目的を明確にして、児童が困難に感じることを考えながら、分かりやすい、できる授業を行っていきたいと思います。